

产地直送便



発行(農)山形おきたま産直センター
山形県南陽市漆山 1068
TEL 0238 (47) 7338
<http://www.okitama.net>
2016.12.1 発行責任者 島崎栄一

『秋の耕運と冬期湛水のお話』

平 一晃

刈り取られた田んぼを見ると「今年も終わったなあ！」

と一息つきたいところですが、実はまだまだ田んぼのお仕事はあるのです！

稻刈りまで、一緒に働いてくれた田んぼの生きものたちにお礼の気持ちを込め（←実は田んぼの生きものたちは稻刈りまでに、お米が美味しいくなるように沢山チカラを貸してくれていたのです！）田んぼに堆肥や有機肥料などを入れ、耕運したのち水を張ります。

そうすると田んぼの生きものたちが住みやすくなり、さらに稻にも良い土作りができるのです。



冬のお仕事

倉田健三

みなさん冬の間、田んぼは何もしてないと思ってないですか？

何度か書かせてもらいましたが、冬期湛水で小さな生き物を守る取り組みを私たちはしています！

その長年の活動のおかげで補助金が出るようになっています。

この画像はそれに係る資料の一部です。

補助金をもらうには沢山の手間と資料の作成がかかせないんですね～



今年も間もなく終わりです。2016年も皆様に産直米や山形の果物/野菜を無事にお届けする事が出来ました。ご利用頂き、誠にありがとうございました。

2017年も美味しい山形おきたまの産直米と旬の味覚をお届け出来るよう生産者、職員共々、精進してまいります。今後とも引き続きご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

～秋のお祭り、イベント参加～

10月～11月にかけて、東京土建さんや神奈川土建さんの土建まつり、住宅まつりに参加させて頂きました。新米をはじめ、山形の果物、野菜を販売してきました。

各組織の皆様へ大変お世話になりました。ありがとうございました。



地元では山形ガスさんのイベントに初参加！

連日盛況でした。

来年も美味しい山形の味を提供できるよう、出来る限りたくさんのイベントに参加をしていきたいと思います。

(農)山形おきたま産直センター年末年始休業日

2016年12月30日～2017年1月5日

～良い新年をお迎え下さい～



産直米変更連絡用紙

山形おきたま産直センター行き → FAX 0238-47-7318

お休みや重量変更などのご連絡は、お届日の10日前まで受付。

急な変更等は対応出来ない場合がございます。早めのご連絡をよろしくお願い致します。

お客様コード NO _____ (納品請求書の左上5桁のコード NO) FAX 送信日 月 日

氏名 様 T E L — —

お休み連絡 月 日お届け分のみお休み
月～ 月までお休み

変更連絡 月 日お届け分の変更
～変更内容～